

# たゆまぬ貢献に光

## 市政功勞者表彰式 各種活動、職務に尽力

大船渡市

大船渡市の令和5年度市政功勞者表彰式は2日、大船渡町の大船渡プラザホテ

ルで開かれた。地方自治、教育、産業、民生、治安の5分野で長年にわたり各種

活動、職務に尽力した6氏をたたえた。

市政功勞者表彰は、市政の振興や公共福祉の増進に尽くし、その功績が極めて顕著と認められる人をたたえるもの。市表彰条例に基づいて選定し、毎年秋に行っている。

本年度は地方自治功勞で統計調査員の伊藤廣子氏(75) 〓大船渡町、教育功勞で学校歯科医の熊谷英人氏(65) 〓立根町、産業功勞で大船渡商工会議所常議員の森下幹生氏(74) 〓三陸町綾里 〓が受賞。

民生功勞では歯科医・市保健医の及川理氏(71) 〓盛町 〓と市防犯協会連合会防犯隊支隊長の千葉幹男氏(88) 〓同、治安功勞では元市消防団副団長の小坪和人氏(61) 〓三陸町吉浜 〓が選ばれた。

式には、熊谷氏を除く5氏が出席。洲上清市長や引屋敷繁副市長、小松伸也教育長、市議会や各種団体関係者ら合わせて約30人が臨んだ。

洲上市長は式辞で「市政や市民福祉の向上に多大な貢献をいただいた。市は変革期に直面し、10年後、20年後の将来を見据えてさまざまな取り組みを進めなければならない。世代や分野を超えて、互いに支え合う地域づくりを目指す。今後ともご指導を」と語り、表彰状と記念品を贈呈。来賓を代表し、三浦隆市議長が祝辞で6氏の功績をたたえた。

引き続き、受賞者を代表して森下氏が謝辞。「それぞれの分野での活動を評価していただいたが、先輩や同僚、地域、家族のおかげ。微力ではあるが、今後も市政発展のために力を尽くす」と述べた。



受賞者を代表して森下氏(手前)が謝辞(電子新聞に別写真あり)